

# 清流

校訓：躍進

八束小学校 学校だより  
令和7年1月24日  
No.19 文責：益永



始業式から3週間目にしてやっと全員が揃いました。やっと、3学期がスタートした気分です。とはいえ、まだまだ寒い日が続いており、様々な感染症が大流行していますので、手洗い・うがい・早寝・早起き・朝ごはんをしっかり実行し、残りの40日間を元気に過ごしてほしいと思います。ご家庭でのサポートもよろしくをお願いします。

早寝



早起き



朝ごはん



## ♪ ♪ ♫ ~ 本物の力に魅せられて ~ ♪ ♪ ♪

1月23日(木)に「しまんとぴあアウトリーチ公演」として、四万十市出身のバリトン歌手 森 翔梧さんとピアニストの黒田 陽香さんによるコンサートが本校で開催されました。



1月21日の高知新聞でも紹介されていましたが、森さんは四万十市出身で、中村高校時代に声楽を本格的に始め、東京芸大声楽科や新国立劇場オペラ研修所で学んだ後に、プロの声楽家として活躍しています。昨年12月にはイタリアで行われた国際コンテストに日本代表として出場し、3位に輝いたとお聞きしました。

コンサートで披露していただいた曲は、アンコールも含めて全8曲。子どもたちは最初、初めて聞く本場イタリア語でのオペラと森さんの迫力ある歌声にビックリしたり、にやけたりしていましたが、次第に歌の世界に引き込まれ、真剣な表情で聴き入っていました。特に、魅了されていたのが「魔王」。魔王の幻影を見て恐怖におびえる子どもが、父親に助けを求めるが信じてもらえず、最後には亡くなってしまふという衝撃的な歌詞はもちろんのこと、森さんの鬼気迫る歌い方や黒田さんの力強い、スピード感のあるピアノの音に恐怖心を掻き立てられたようです。終わった後、「怖かった」とつぶやく児童がいました。

### プログラム

- 1 Ombra mai fu
  - 2 È morto pulcinella
  - 3 月の光
  - 4 校歌
  - 5 魔王
  - 6 早春賦
  - 7 花
- アンコール O sole mio

また、プログラムの中盤では、歌う前に行うストレッチや発声練習、呼吸法等を教えていただき、その後、一緒に校歌を歌いました。

もっと聴いていたい!と思うほど、あっという間に終わったコンサート。改めて、本物が放つ力の凄さを実感した45分間でした。もちろん、事後アンケートでの子どもたちの満足度は100%!今後も、情操教育の一環として、機会があれば、ぜひ、本物に出会わせていきたいです。



### 【児童の感想】

- ・二人の曲と声が合体したら、とてもきれいでした。
- ・いつか二人のコンサートに行きたいです。応援しています。
- ・森さんと校歌を一緒に歌えてよかったです。
- ・来年の音楽祭で、顔の表情とか声の出し方をまねしたいです。
- ・森さんが難しい歌をスラスラ歌っているのが本当に凄いなあと思いました。
- ・魔王の歌声の迫力がすごかった。
- ・魔王のピアノがとてもきれいで、何回も聞きたいと思いました。
- ・凄く迫力があって、不気味な感じとか楽しそうな感じがピアノでも歌でも再現できていて、プロは凄いと思いました。凄いてはおさめられないくらい本当に凄かったです。
- ・イタリア語の歌で言っていることは分からなかったけど、顔やしぐさで伝わってきて凄いなと思いました。
- ・森さんは顔の表情も変えて歌っていたので、こちらも歌によって気持ちが変わったりしました。
- ・ぼくも森さんみたいに歌ってみたいです。
- ・黒田さんが弾いた「月の光」という曲は、凄く月の光感が伝わってきて、さすがプロだなと思いました。
- ・黒田さんの演奏はどれも最高で、心に響く音で感動しました。



～ 高知新聞「読もっか」掲載おめでとう！～

1年：横山さん 1月23日文「おか山であそんだ」

昨年末には、お忙しい中を学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果については、後日、お知らせいたします。

また、地域の皆様を対象とした学校評価アンケートにつきましては、1月と2月の参観日に学校運営協議会委員の皆様と地域学校協働本部委員の皆様をお招きし、子どもたちの様子を実際に見ていただいたうえで評価していただくようにしています。お知りおきください。